

研修ガイドブック



tokyo-msw.com

2024

新人研修

グループスーパービジョンA・B・C

スーパーバイザー養成講座

連続講座

目次

運営ルール／オンライン受講ルール／成果編集について	1
新人研修	2
グループスーパービジョンA	3
グループスーパービジョンB	4
グループスーパービジョンC	5
スーパーバイザー養成講座	6
連続講座	7
受講者の感想	8
東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会案内	9

申込方法

- 東京都医療ソーシャルワーカー協会ホームページの研修申込ページからお手続き願います。

研修申込ページ URL <https://www.tokyo-msw.com/kenshu.html>

- 受講決定の連絡は、メールまたは郵送にて通知申し上げます。



申込ルール

- 有料研修の場合、申込締切後お申込みいただいた方へ振込用紙等を送付いたします。
- 有料研修受講決定は、入金確認後となります。(期日に入金がない方はキャンセルと判断いたします。)
- 納付の証として振込用紙控を保管願います。(受講料領収書は発行いたしません。)
- 会員限定研修受講要件は会員会費(12,000円/年)全納です。(P9. 入会ご案内参照)
- 会員限定研修申込と同時に新規入会手続を要する方には会費納付用紙を送付いたします。
- 受講料と年会費は、両方ともご入金をお願いいたします。
- 入金後の受講料返金対応はいたしかねます。
- グループスーパービジョンでは、各年度ごと3講座の中から1講座の受講が可能です。
- グループスーパービジョンでは、各講座間の申込者数偏り調整へのご協力をお願いすることがございます。

運営ルール

- ・自己研鑽にあたり、対人援助職として学ぶにふさわしい基本姿勢、場の秩序・環境の遵守にご尽力ください。
- ・欠席の場合 前日までにメールにて担当者（当協会教育部理事）へご連絡ください。（振替講義の対応はありません。）
- ・緊急時、研修中止の通知方法 交通事情、自然災害、感染症等の影響から緊急中止判断の際は、当協会ホームページ、トップページにて通知いたします。
- ・日程、講師、開催方法等に変更が生じる場合 事前通知いたします。
- ・受講に伴い生ずる交通・通信費等は例外なく、すべて自己負担です。

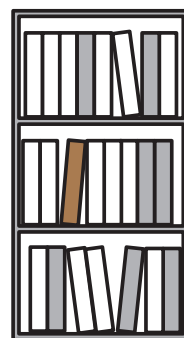
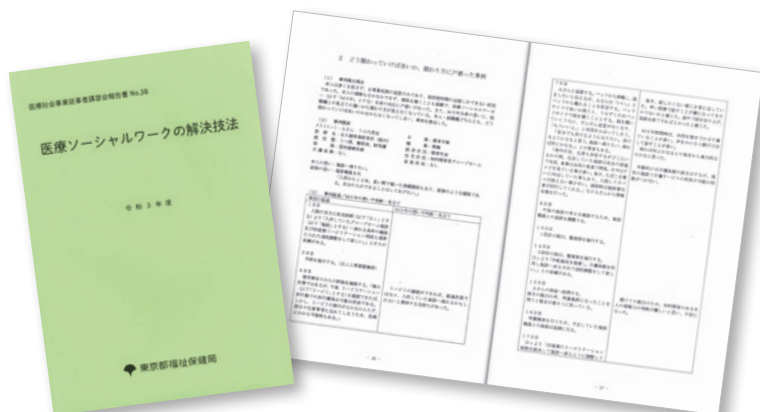
オンライン受講ルール

- ・デバイスは、PC（一人1台）のご使用をお願いします。スマートフォンでは受講いただけません。
- ・研修時の画面には、No.と氏名を表示なさり、カメラは オンの状態を保ってください。
- ・研修中の離席は、あらかじめチャット機能を用い、担当者へ理由をお伝え願います。
- ・ミーティングID・パスコードは他者との共有なきよう、管理、取扱い、流出防止にご留意ください。
- ・個室環境を確保できない際は、イヤホン+マイクをご使用願います。
- ・受講中は業務に関すること（他職員との会話等）は禁止とさせていただきます。
- ・フリーWi-Fi 回線を利用した受講はお控えください。
- ・研修の録画・録音、SNS発信は禁止です。
- ・データ通信料は自己負担です。

上記、運営及びオンライン受講ルールに反する際、受講をお断りすることがあります。

「成果編集」作成について（グループスーパービジョンA B C共通受講条件）

- ・グループスーパービジョンA B Cは東京都受託事業です。
- ・受講された方は、研修成果報告書（指定の書式）を記載、次年度4月末までにご提出いただくこととなります。この報告は各年度ごとに冊子「医療ソーシャルワークの解決技法」にまとめられ、都庁都民情報ルームや図書館、各医療機関等に配布、公開されています。
- ・初回の研修において、担当者（当協会教育部理事）から詳細をご説明します。



新人研修

受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会会員正会員もしくは準会員
対象	実務経験 3 年未満
受講料	17,000 円（東京都委託事業のため一部プログラム費用負担軽減あり）
開催形式	★会場（調整中） 集合対面 3 回 + Zoom オンライン 5 回（予定）
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療社会福祉士認定講座 特別講義 16P、役割理解 4P、個別援助技術 4P
定員	50 名
申込期間	2024/5/1（水） - 6/16（日） 申込締切
振込期限	2024/6/25（火） 受講料、年会費（新入会者は+入会金 3,000 円）の振込をお願いします。 （申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。）

日時	時間	開催形式	講師	内容	講座構成
2024 7/5 (金)	19-21	★ 会場集合	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	オリエンテーション 自己紹介 グループワーク 新人研修で目指すもの	特別講義
7/19 (金)	19-21	Zoom オンライン	現任 MSW	先輩MSWからのお話	特別講義
8/3 (土)	9-17	★ 会場集合	樋口 昌彦先生 至誠会第二病院 仲谷恵美子先生 森山脳神経センター病院	役割理解	役割理解
9/6 (金)	19-21	Zoom オンライン	八木 亜紀子先生 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター アアライ株式会社	相談援助職の記録の書き方	特別講義
10/4 (金)	19-21	Zoom オンライン	吉浦 輪先生 東洋大学福祉社会デザイン学部 社会福祉学科教授	ソーシャルワークにおける人間と生活の理解 - 自己理解と関わらせて -	特別講義
11/8 (金)	19-21	Zoom オンライン	山谷 佳子先生 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学	クライアントと向き合うこととは？ - サバイバーの方からの話に学ぶ -	特別講義
12/6 (金)	19-21	Zoom オンライン	藤平 輝明先生 研修講師・地域活動ボランティア 元東京医科大学病院 MSW	事例から考える社会保障制度	特別講義
2025 1/19 (日)	9-17	★ 会場集合	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	個別援助技術 グループワーク 修了式	個別援助 技術

講座構成

- ・ **特別講義**: 多角的な領域と視点から、新人医療ソーシャルワーカー向けの基礎知識の習得を目指します。
- ・ **役割理解**: グループワークを通じ、所属する組織内での医療ソーシャルワーカーの役割、位置づけ、関係機関との連携・協働についての理解を深め、実践で活用出来る力を養います。
- ・ **個別援助技術**: 自らの相談援助業務を振り返りつつ、相談者が抱える本当の問題を発見するための面接のあり方を学び、面接技術向上に役立つ気づきを得られるよう意図したグループワークを行います。

GSV-A グループスーパービジョンA

講師	渡部 律子 先生 日本女子大学名誉教授 ※1
内容	グループスーパービジョン
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)
対象	実務経験 3 年以上
受講料	無料 (東京都受託事業のため)
開催形式	Zoom オンライン 計 10 回
日時	① 2024 6/8 ⑥ 11/9 ② 7/13 ⑦ 12/14 ③ 8/10 ⑧ 2025 1/11 ④ 9/14 ⑨ 2/8 ⑤ 10/12 ⑩ 3/8
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療社会福祉士認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)
定員	9 名
テキスト 参考文献	1. 「高齢者援助における相談面接の理論と実際」 渡部律子 2011 年 医歯薬出版 2. 「基礎から学ぶ気づきの事例検討会」 渡部律子 2016 年 中央法規 (受講までに出来れば目を通していただきたい書籍)
申込期間	2024/5/1 (水) - 6/2 (日) 先着順、未受講者優先

第 2 土曜日
14:00-16:00

講師より本講座のご案内

『新たな視点から実践を見つめなおす』

私は実践現場で自分の成長を実感できず悩んだ時にスーパービジョンが役立つ経験をしました。スーパービジョンを通じ、経験を言葉にすることと固定観念とは異なる視点でケースを捉えなおす重要性に気づきました。クライアントに「役立つワーカー」になるとは、ただ言いなりになることではありません。最低限習得しなければならない知識・スキル基盤がありますが、その基盤をクライアントの多様性にあわせて応用するためにもスーパービジョンは欠かせません。

この講座におけるグループスーパービジョンの方向性と進め方

メンバーの力の活用、民主的な関係性、多面的・統合的アセスメント、建設的な思考の交流、今後使用できる知識・スキル基盤と思考の枠組み提供

- 講師がスーパーバイザー(=パイザー)の役割をとり、全員がセッションに参加して積極的に自身の考え、疑問を述べる「ピア・グループ(同僚間)・スーパービジョン(=GS)」の形式をとります。
(『気づきの事例検討会』第3章第3節「8つの事例」の1例にあたることで手法をイメージできると思います)
- 第1回; オリエンテーション。メンバー同士を知る。講座の進め方の説明、資料提供。
- 第2回以降; 「ケースの報告様式」を活用し、毎回1名が提示する事例についてGSセッションを実施する。
- パイザーとスーパーバイザーの関係性はカデューシンらが提唱する「民主的な関係」を基本にします。
- 「多面的・統合的」で長期的に使えるアセスメントができそこから支援法を導き出せるワーカー養成を目指します。
クライアントと、それを取り巻く環境、援助(フォーマル・インフォーマルサポート)関係、所属組織で提供可能な援助の可能性と限界等をしっかりと見つめ直し、単なる解決策ではない、援助方針決定の際の根拠などを含むケースの全体像の理解をゴールとします。
- 知識・スキルの基盤、GS参加に必要な「思考の枠組み」などは必要に応じ資料提供いたします。
スーパービジョンで、どこに焦点を当て課題を深めていけば良いかなどを理解するためには時間がかかります。
そこで段階を追って少しずつ学びを深めていきます。少しずつパイザーである私の関与を少なくし、最終的には、受講生のみなさんがピア・GS実施の基本を身に付けられることを目指したいと思っています。
皆さんと一緒に学ぶことを楽しみにしています。

※ 1: 1978 年関西学院大学大学院修士課程修了。相談援助実践を経て留学。1983 年米国ミシガン大学社会福祉学修士 (M.S.W.) 1988 年心理学修士。1990 年哲学博士 (Ph.D. 専攻: 社会福祉学・心理学) 米国臨床実践。NY 州立大学バッファロー校、シカゴ大学社会福祉系大学院にて教鞭。1995 年関西学院大学助教授。1999 年同大教授。
2011 年日本女子大学教授。兵庫県介護支援専門員協会「気づきの事例検討会」開催。対人援助職向け連載執筆ソーシャルワーカー、ケアマネジャー向け研修グループスーパービジョン等多数実施。

GSV-B グループスーパービジョンB

講師	取出 涼子 先生 医療法人社団 輝生会 ※2		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 1-5 年未満		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
開催形式	家庭クラブ会館 (新宿駅南口徒歩 8 分) にて集合対面形式 計 10 回		
日時	① 2024 6/27	⑥ 11/28	第 4 木曜日 19:00-21:00 全回会場集合・対面形式
	② 7/25	⑦ 12/26	
	③ 8/22	⑧ 2025 1/23	
	④ 9/26	⑨ 2/27	
	⑤ 10/24	⑩ 3/27	
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療社会福祉士認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	1. 「身体知と言語～対人援助技術を鍛える～」奥川幸子 2007 年 中央法規 相談援助を表す図を SV 内でご紹介します 2. 「高齢者援助における相談面接の理論と実際」渡部律子 2011 年 医歯薬出版 (ソーシャルワーク援助プロセスを実践化するために私が最も助けられた本です。)		
申込期間	2024/5/1 (水) - 6/17 (月) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

昨年度から GSV-B を担当させていただいています。私は、新人 MSW の時から現在まで、スーパービジョンを提供するだけでなくスーパービジョンを受けながら現場で働き続けています。経験を積んでも実践に悩みはつきものです。スーパービジョンを受けてみると、既に知っている知識や技術を実践に結びつけて見直すことで、自分の次の課題が見えたり自分で考えられるようになりました。スーパービジョンは業務に欠かせないものだと実感しています。ソーシャルワークの原則や援助プロセスの原則に沿った実践のためにぜひスーパービジョンを活用していただきたいと思っています。

昨年度はオンラインで、MSW 2 年目～3 年目のみなさんの事例を通してソーシャルワークの原則を学び合う時間を持つことができました。今年度は対面です。今年度も実践事例を通したグループスーパービジョンを行います。参加者と相談の上、アセスメントの基盤となる情報収集のトレーニング、ストレングスの視点強化のトレーニングの手法も取り入れたいと考えています。

なお、このグループスーパービジョンは正式にはグループスーパービジョン的コンサルテーションです。ここで事例に対して話し合われた内容を実践に活かす場合、組織の上司に報告し、組織の援助方針として採用されてからとしてください。

参考文献は、購入しなくても受講には影響しません。ただし自分のソーシャルワークの基礎となる教科書は、原則に立ち返ることができ、学生時代に読むのとは違う深い学びをもたらしますので、「私の一冊」は探し求めていただくとよいと思います。

※ 2 : 上智大学文学部社会福祉学科卒業。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 (通信課程) 修了。人工透析専門サテライトクリニック、大学病院ソーシャルワーカーを経て 2002 年医療法人社団輝生会入職。初台リハビリテーション病院 SW 部門チーフ、法人 SWCM 部門統括、人財育成局部長を経て 2023 年初台リハビリテーション病院外来・通所ソーシャルワーカー。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、認定医療社会福祉士、認定社会福祉士 (医療分野)、認定機構スーパーバイザー
奥川幸子先生スーパービジョン受講歴有り

GSV-C グループスーパービジョンC

講師	佐藤 俊一 先生 NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば理事長・日本ソーシャルワーク学会理事 ※3		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 3 年以上		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
開催形式	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分) にて集合対面形式 計 10 回		
日時	① 2024 6/19 ② 7/17 ③ 8/21 ④ 9/18 ⑤ 10/16	⑥ 11/20 ⑦ 12/18 ⑧ 2025 1/15 ⑨ 2/19 ⑩ 3/19	第 3 水曜日 19:00-21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療社会福祉士認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	1. 「ケアを生み出す力～傾聴から対話的關係へ～」 佐藤俊一 2011 年 川島書店 2. 「スピリチュアリティを目覚めさせる - 均質化する社会を現象学から問う」 佐藤俊一 2020 年 川島書店		
事前課題	※参加を希望される方は参考文献 1. を準備され、事前に第 1 章「ケアを生み出す基礎とは」を読んで一回目の研修へ参加してください。		
申込期間	2024/5/1 (水) - 6/10 (月) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

グループスーパービジョンへの招待

実践力を高めたいあなたへ - 見えなかったことが見えるようになる -

実践をされていて、モヤモヤしたり、引っかかったりすること、多くの人が体験していると思います。支援計画通りに進めばいいのですが、実際はその逆のことがたくさん出てきますね。本当は立ち止まって、いろいろと悩んだり、相談できるといいのですが、時間が無いということで先に進めてしまっていないですか。

どうしても < する > こと一制度やサービスの紹介、退院支援の準備に追われて < かかわる > クライアントの気持ちを受けとめることが疎かになりがちです。たくさんのごことをすると支援をしたと思ってしまいかもしれません。しかし、大切なことは、クライアントや家族が、あなたの支援をどのように受けとめているかです。

かかわるということは、あなたの知識や経験によって可能になるのではなく、< 今・ここで > 相手とどのように向き合えるかです。そのためにはソーシャルワーカーとして持っているもの (知識や経験) ではなく、今の自分を使えるかという一回性の勝負になります。

このスーパービジョン研修では、最初の数回で文献を使って、実践力を高めるために必要な基礎の学びを確認します。

続いて、個々が事例を提出し、他のメンバーと一緒に事例に基づいたスーパービジョンを行います。問題への対応だけでなく、自分の人へのかかわりにおける課題を発見できるようになることがねらいです。そのためにはグループで対話できる関係を学び、実践できることが求められます。この学びによって、日ごろの実践においてもクライアントだけでなく、チームのメンバーとも対話をすることで、今まで見えなかったものが見えるようになります。

対人援助力を基礎から高めるスーパービジョンに、奮ってご参加ください。

※ 3 : 約 30 年にわたって、大学においてソーシャルワーカーを主として、対人援助職の人に関わる力を身につける教育と研究に従事。現在は退職して感性を磨き、実践力を向上させるための研修として、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、看護職などの対人支援職のスーパービジョン、グループ臨床を行っている。現場の人たちの宝物である体験からの学びを尊重し、実践と理論の循環を大切にしている。

Svr. スーパーバイザー養成研修

講師	福山 和女 先生 ルーテル学院大学名誉教授※ ⁴
内容	スーパーバイザー養成
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	経験年数 2 年以上
受講料	会員 25,000 円 非会員 37,000 円
開催形式	Zoom オンライン 計 8 回
日時	① ²⁰²⁴ 6/18 ⑤ 11/19 ② 7/16 ⑥ 12/17 ③ 9/17 ⑦ ²⁰²⁵ 1/21 ④ 10/15 ⑧ 2/18
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療社会福祉士認定講座 21 P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)
定員	20 名
参考文献	1. 「ソーシャルワークのスーパービジョン」 福山和女編著 2005 2. 「総合的短期型ソーシャルワーク」 福山和女・小原真知子監訳 2014
申込期間	2024/5/1 (水) - 6/3 (月)
振込期限	2024/6/11 (火) 申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。

第 3 火曜日
19:00-21:00

講師より本講座のご案内

本講座は受講者の業務遂行能力育成を目的としており、スーパービジョンにおける責任遂行機能はありません。受講者は「難しい」と叫び声を出しています。この叫びは日ごろのソーシャルワーク業務において疑問・困難を抱えざるを得ない現場で働かれているからです。皆さんはできうる限りの努力をして業務をなさっています。決して受講者が業務の軽視や、手抜きをしているからではありません。この講座ではその専門性の高さを明らかにし、その活動に妥当性を見つけるための話し合いをします。同僚・部下育成が課題となっていますが、それはスーパーバイザーである皆さんのやり方が問題なのではありません。むしろそのような社会事象が生じているのでスーパービジョンではその事象をうまく活用してソーシャルワーク実践の意義を深めていきましょう。「さすがソーシャルワーカーさんですね」と言われたいものですね。スーパービジョンの話し合いでは所属組織の課題も取り上げることになりますが、情報開示の件は十分に考慮して行います。秘密保持の原則を順守し、例えば「アメリカでは…」というように内容を加工し話し合います。これも専門家に求められる能力ですので、そのトレーニングもいたします。



※ 4：同志社大学大学院修士課程修了。UCLA バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士 (MPH)。Catholic University of America 大学院博士課程修了。社会福祉学博士 (DSW)。全国の医療・福祉専門家向けのスーパービジョン・コンサルテーション研修指導にあたられている。

連続講座 仮) -新カリキュラム対応- 実習指導の充実を目指す研修

申込期間前までに HP と会員の方には郵送物にて詳細ご案内予定。※企画調整中です。

講師	—
内容	社会福祉士実習指導の機会を有意義なものにするための研修
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	医療ソーシャルワーカー
受講料	—
開催形式	日程ごとに、会場集合もしくは、オンライン採用
日時	—
認定ポイント	—
定員	20 名程度
参考文献	—
申込期間	—
振込期限	—

HP 掲載の研修・講座のご案内

ガイドブックに掲載されていない研修・講座など随時当協会ホームページにアップしています。

公開講座



夜間講座



診療報酬改定説明会等



他団体が開催する研修、講座等



受講された方の感想

1. 新人研修

- ・職場では新人1人のため、自分自身を振り返る機会となり、また同期に励まされる時間でした。
- ・なんとなくやっていた事が多くありました。自分のやるべきことの整理ができました。
- ・インテークではクライアントを理解する時間を持つ。クライアントの気持ちを受け止めて、一緒にやっていきましょうという思いで心を傾けて聞くこと。アセスメントがとても大切だということに改めて気がつきました。クライアントが持っている強みを大切に、課題のどこから支援を開始するか優先順位を考える。自分を追い詰めることはすごく簡単。自分を安心させるような振り返りをして、息の長い仕事をとの先生のお言葉を忘れずに、日々の業務を行っていきたいと思います。

2. グループスーパービジョン A

- ・回を重ねるにつれ、皆で徐々に積み上げていく「安心感」「一体感」の中で、自らを飾るのを止めて、真摯に一つ一つの事例に向き合い、発言ができるようになっていった。自らもグループの一員でありつつ、グループの力動によって、気づかされ、突き動かされるものがあり、まさにグループスーパービジョンのダイナミックな恩恵を受けることができた。その中でも一番の収穫は、かけがいのない「仲間」に恵まれたことだと思う。
- ・先生や研修に参加している他の方々それぞれの事例に対して考えや思いを掘り下げて、一緒に学べるこの環境はとても貴重だったと思っています。

3. グループスーパービジョン B

- ・新卒3年目で受講しました。普段なかなか接する機会のない、同じような経験年数のみなさんと研修で顔を合わせることで心強く思い、業務のモチベーションにも繋がっていました。研修は、毎回事例検討を行い、メンバーの病院機能が様々だったので、自分の知らない世界を知る面白さがありました。また、研修の最後には「明日からこのポイントを意識しよう」と思う学びが毎回必ずあり、ソーシャルワーカーとして大切にすることは共通しているのだと強く感じました。

4. グループスーパービジョン C

- ・研修の中で印象に残っていることは、先生から「クライアントとのやり取りの中で違和感を抱いた時に、それを伝えられていますか？」という問いかけがあった事です。違和感を抱いた時が大切なタイミングで、そこに触れてクライアントと向き合い悩みを共有し一緒に考えて行く事が本当の支援であると教わりました。

5. スーパーバイザー養成講座

- ・授業の冒頭、受講者が習得・積み上げたい部分をご確認下さいます。受講者の声に沿って進行するため、都度内容が多彩で充実している。海外の新しいスーパービジョンの考え方やSW技術に触れる貴重な機会であり、得た知識を現実に引き寄せ、実際のテーマに照らし合わせた展開を構築するトレーニングを受けられる。また日常業務の言語化による習熟を促され、実践力強化につながる講座と実感できる。オンラインで全国のMSWとつながりともに学ぶ機会も魅力です。

6. 連続講座「ソーシャルワークの専門性を磨く - 佐原まち子先生 -」

- ・3ヶ月に渡るご講義充実していて勉強になりました。本や映画なども交えてのお話もあり、楽しく参考になることが多かったです。福祉援助の臨床は、書籍を購入したのでじっくり読みたいと思います。最後の講義は、内容が深くもう一回あったら嬉しい…!と思いましたが、またの機会に学べたらと思います。
- ・どの講義も楽しく、時に反省しました。看護師に負けないうSWrの専門性をつけたく参加しましたが、このままだと生き残れないと感じたので、アセスメントや日頃の面談を大切に、SWrの必要性をアピールしていきたいと思います。また、人の気持ちや行動を観察したり、好きな事をして、人生経験も積んでいきたいです。また研修に参加したいと思っています。これからもよろしく願いいたします。

東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会ご案内

私たちは社会福祉の専門家として、医療機関や施設に勤務しながら、当協会に所属し活動しています。ぜひご賛同いただき協会事業へご参加くださいますようご案内申し上げます。当協会は「医療社会事業の発展、会員の専門技術の向上、医療福祉の増進」に寄与する目的で設立された公益法人（一般社団法人）であり、定款に則り活動しています。

入会条件

〈定款第6条〉

会員として入会しようとするものは、入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

〈定款第5条〉

- 1 正会員は、東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者。
- 2 準会員は、東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者。
- 3 賛助会員は本会の目的に賛同する者。

※賛助会員は、研修受講要件には含まれません。

年会費 入会金 3,000円

正会員 12,000円	東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者
準会員 12,000円	東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者
賛助 A 会員 (団体) 50,000円	定款上に定める賛助会員のうち団体・法人賛助会員
賛助 B 会員 12,000円	正会員の資格はないが、病院などの医療社会事業分野の施設、機関等で現職のMSWとして相談業務を行っている者で、養成機関もしくは教育機関において将来会員としての要件を満たすべく勉強中の者
賛助 C 会員 6,000円	医療社会事業分野における現役を定年等で退職したOB会員
賛助 D 会員 6,000円	社会福祉士又は精神保健福祉士、社会福祉主事の任用資格を取得すべく社会福祉系の学校に在籍中の学生会員とし、対象者は以下の者とする。 ・社会福祉4年生大学、および短期大学 ・社会福祉専門学校（通信過程を含む）
賛助 E 会員 (個人) 20,000円	定款上に定める賛助会員のうち個人賛助会員とし、1年ごと継続の是非を問う
賛助 F 会員 (団体) 30,000円	定款上に定める賛助会員（法人）のうちで、求人情報のホームページ掲載及び出版物への広告掲載をのみを希望する会員

当協会の活動詳細につきましてはホームページをご確認ください。入会を希望される方は協会事務局へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

※公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会へのご参加も併せてご検討ください。

一般社団法人東京都医療ソーシャルワーカー協会 火 - 金（除祝祭日） 10:30-15:30
TEL 03-5944-8912 FAX 03-5344-9745
tokyo-msw@tokyo-msw.com

2024年度
研修ガイドブック

2024年4月1日発行



一般社団法人

東京都医療ソーシャルワーカー協会

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3丁目43-11

福祉財団ビル5階

TEL 03-5944-8912

FAX 03-5944-9745



tokyo-msw.com